



院内に散らばる様々なドキュメントを システムで一元的に管理できるシステム



文書をスキャンしてサーバで自動整理



スキャンした文書を STELLAR の時系列で絞り込んで表示

Capella (カペラ) は院内の様々な文書を場所を選ばずどこでもスキャンを行え、一元的に管理できるシステムです。スキャンするだけで 1 次元・2 次元のバーコードを自動認識が行え、サーバ上で自動的に整理されます。また電子カルテ等のオーダとも連携ができ、スキャンの進捗管理が行えます。

① 専用画面で効率スキャン業務

専用のスキャン画面で業務に即した形でスキャンが行えます。文書種類も設定でき、ボタン一つで文書選択されたドキュメントをスキャンできます。単なるスキャンだけでなく、コメントやキーワードなども付帯情報として登録でき、文書保存に近いスキャン運用を実現します。



② バーコードの自動認識

バーコードは 1 次元、2 次元共に自動認識できます。台紙部分の飛ばしや同意書などの自動取込みなど、業務に即した機能がサーバに全て入っております。スキャナーは TWAIN 対応機種なら全て制御が行え、既存にお持ちのスキャナーも利用できます。ライセンスフリーで院内どこでもスキャン可能です。

③ カルテのオーダ連携とスキャンの進捗管理

電子カルテからのオーダも取込み、オーダに対するスキャンが行えます。これにより検査としてのスキャン取込みやスキャン状態の進捗管理なども専用リスト画面で行えます。

